

塾長のプロフィール

小川 カ也 （おがわ りきや）



【現在】

科学教室力塾 塾長
大阪産業大学 非常勤講師（担当：キャリア教育）
大阪府立富田林高等学校 非常勤講師（担当：探究）
大阪府立富田林高等学校科学部 外部指導員

【職歴】

大阪府立富田林中学校高等学校の元指導教諭（2018 年まで）。府立中高校 33 年間勤務（理科・生物）。富田林中高校の「文部科学大臣賞」「環境大臣賞」「大阪府知事賞」などの受賞へ導く。富田林中学校創立のプロジェクトリーダー、「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」指定や「地域フォーラム」など地域連携に向けての取組推進。

【研究歴・社会活動】

長年、国の天然記念物イタセンパラ（淡水魚）の生態研究，その保護や生息環境保全に取り組む。
淀川流域委員会委員（国交省），国内希少野生動植物種保護推進員（環境省）ほか。
著書は「名まえしらべ 川や池の魚」（保育社），「淡水魚研究入門」（東海大学出版部），「絶体絶命の淡水魚イタセンパラ」（東海大学出版会）ほか。

【主な指導実績】

＜2014～2017，2019～2021 年，2023 年＞日本学生科学賞全国大会出場，＜2015 年＞全国野生生物保護実績発表大会「環境大臣賞」（全国 1 位），＜2016 年＞日本魚類学会「優秀賞」，日本水大賞「未来開拓賞」，＜2017 年＞大阪府学生科学賞「大阪府知事賞」（府 1 位），日本学生科学賞「入選 1 等」，＜2018 年＞全国野生生物保護実績発表大会「文部科学大臣賞」，大阪サイエンスデイ「最優秀賞」（府 1 位），＜2019 年＞奈良県学生科学賞「奈良県知事賞」（県 1 位），＜2020 年＞日本生態学会高校生ポスター「優秀賞」，サイエンスキャッスル関西大会「最優秀賞」，大阪サイエンスデイ「最優秀賞」，＜2021 年＞サイエンスキャッスル関西大会「最優秀賞」，＜2022 年＞日本生物物理学会「最優秀発表賞」，サイエンスキャッスル関西大会「最優秀賞」，＜2023 年＞日本魚類学会「優秀賞」，日本生物物理学会「最優秀発表賞」，大阪府学生科学賞「大阪市長賞」（府 2 位），＜2024 年＞日本動物学会近畿支部高校生研究発表会「優秀賞」

【主な進学実績（力塾）】

＜2019 年＞大阪大学，大阪市立大学ほか，＜2020 年＞大阪大学，大阪市立大学ほか，＜2023 年＞大阪大学，神戸大学，九州大学ほか，＜2024 年＞大阪大学，神戸大学ほか，＜2025 年＞大阪大学，大阪公立大学ほか，

【塾長からのメッセージ】

今，教育が大きく変わっています。2021 年度には「大学入学共通テスト」がスタートし，2022 年度には大学入試における「総合型・学校推薦型選抜入試」の募集人数が従来型の「一般選抜」を超えました。小中高校の教育のなかで，自ら意欲的に学ぶ態度（主体性），実体験，課題を見つけ解決する力（課題発見解決力），論理的に考え表現する力（論理的思考表現力），多様な人々と協働する力（コミュニケーション力）などが重視されるようになりました。幣塾では，探究的な学習を深めることによって，これらの学力を育み，大学進学が多様化のなかで志望大学への進学をサポートします。主体的に学ぶ楽しさに気づかせ，対話的にイキイキと学ぶことによって，子ども達の可能性をできるだけ引き出したいと考えています。